

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業の基本情報				
事務事業名		守谷沼維持管理事業		担当課 経済課
総合計画	政策	活力にあふれるまち		計画期間 平成23年度～
	施策	農業の支援		種別 任意的事務
	基本事業	施策の総合推進		市民協働 その他
予算科目コード		01-060105-04 単独	根拠法令・条例等	

なぜ、この事業を実施しているか？ 何をどうするための事業か？	
背景（なぜ始めたのか）	内容（何の業務活動をどのような手法で行うか） 定期的に守谷沼の見回りを行い、防護柵の破損が確認された場合、速やかに改修工事を実施する。
守谷沼に設置した防護柵等の維持管理をするために開始した。	
目的及び期待する効果（誰（何）をどうしたいのか）	
守谷沼の安全確保を図る。	
（参考）基本事業の目指す姿	
施策を総合的に推進する。	

事業の課題認識、改善の視点（次年度にどう取り組むか）	
目的達成のための課題（問題点、現状分析、課題設定）	具体的内容とスケジュール
防護柵等の破損が確認された際は、速やかに改修工事を実施する必要がある。	防護柵等の破損状況を確認 → 現状の応急対応・仕様書作成 → 修繕工事発注（破損確認後1ヶ月以内）
改善内容（課題解決に向けた解決策）	
事故等で破損が確認された際は、速やかに仕様書を作成し改修工事を発注する。	
次年度のコストの方向性（→その理由）	
☐ 増加 ☐ 維持 ☒ 削減	補修発生時に経費を含め速やかに対応することで予算額を削減する。

H28年度の評価（課題）を受けて、どのように取り組んだか（H29年度の振り返り）	
H28年度の評価（課題）	H29年度の実績（評価、課題への対応）
転落等の事故を未然に防ぐために必要な防護柵を適正に管理するために必要な経費であるため、現状維持とする。	補修箇所が発生しなかったため取組はなかった。

評価（指標の推移、今後の方向性）					
指標名	基準値（H26）	H28年度	H29年度	H30年度	目標値（H33）
破損箇所がない状態の日数（日）	304.00	365.00	365.00	365.00	365.00
破損箇所がない状態の日数（日）	304.00	365.00	365.00	365.00	365.00
成果の動向（→その理由）					
☐ 向上 ☒ 横ばい ☐ 低下	必要に応じて、適切に維持管理を行うものであるが、29年度は補修箇所が発生しなかった。				
今後の事業の方向性（→その理由）					
☐ 拡大 ☒ 縮小 ☐ 維持 ☐ 改善・効率化 ☐ 統合 ☐ 廃止・終了	平成30年度は発生時に予算対応としたため、費用計上なし。				

コストの推移						
項目		H27年度決算	H28年度決算	H29年度決算	H30年度予算	H31年度見込
事業費	計	0	0	0	0	0
	国・県支出金	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	0	0	0
正職員人工数（時間数）		0.00	8.00	4.00	0.00	0.00
正職員人件費		0	33	16	0	0
トータルコスト		0	33	16	0	0